



No.3052

第3370回例会  
平成25年11月20日

DISTRICT 2500

## OBIHIRO



ROTARY CLUB

方針 One for All, All for One

一人はみんなのために、みんなは一人のために 会長 渡辺喜代美

2013-14年度国際ロータリーのテーマ ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を

出席報告	11月6日例会 会員総数90名(内免除会員6名)
	出席者数 53名
	欠席者18名 (出免6名)

0 メーカアップ 19名 90 (名)

## ■ゲスト紹介

RI第2500地区第6分区ガバナー補佐 関口 好文様

皆さんこんにちは、第2回目の訪問となりました。今回はまず先に地区大会に沢山のご参加ありがとうございます。前代未聞というくらいのガバナー不在の中での地区大会でございましたがそれの方々、21名の結束という形のなかでしっかりと成立できることをご報告させていただきます。

## ■会長報告



渡辺喜代美 会長

先週水曜日の夜、第1回帯広RC寺子屋が開塾いたしました。この寺子屋事業は、当クラブとしては、不連続の連続事業という位置づけになります。さて、今年度の担当委員会は、佐藤幸宏委員長率いるロータリー情報委員会。第4代塾長は、眞鍋智紀元会長。残念ながら塾長は、当日所用のため欠席されましたが、白木元会長が塾長を代行して下さり、恙無く事業が運営されました。振り返りますとこの寺子屋は、初代塾長・故大滝信臣元会長、2代目・白石俊之元会長、3代目は、クラブを退会されましたが高橋標元会長と、歴代の会長が塾長をお務め下さり、私達にその豊富なロータリー経験を存在でお示しいただいています。

今回の講師は、職業奉仕委員長の高原敦会員。ロータリーの歴史と職業奉仕について、大変興味深く講義くださいました。とくにアーサー・シェルドンの先進性と日本の近江商人の商売十訓を紹介し、ロータリーの職業奉仕理論を独自の見解も含めて講義。講義終了後、塾生達は年齢の垣根、ロータリー歴の垣根をこえて、和気あいあいと熱心にロータリー論議に花を咲かせました。まだ、寺子屋未経験の会員がいらっしゃいましたら、どうぞ次回奮ってご参加下さいますようお願い申し上げます。

また、本日は会場入り口にて国際奉仕委員会小澤昌博理事が、会員のみなさまにフィリピン台風30号被災地支援募金を呼び掛けいただきました。この募金につきましては、ロン・バートンRI会長がメールで発信されたフィリピン支援のメッセージを受けて、当クラブとして会員のみなさまに募金活動を呼び掛けさせていただく事としました。被害にあわれたフィリピンの第3860地区、第3850地区、第3830地区のロータリアンの皆さまが一日も早く、ロータリー活動を再開されますよう遠く北海道帯広よりお祈り申し上げたいと思います。今後の被害状況ならびに支援活動につきましては、情報が入り次第皆さまにお伝えしたいと思います。どうぞ、ご協力よろしくお願いします。

## ■プログラム「国際奉仕ってなに？」 世界社会奉仕委員会 佐藤 真康 会員



今日は2007年～2009年にかけて取り組んだ、当クラブのマッチング・グラント事業についてお話ししたいと思います。

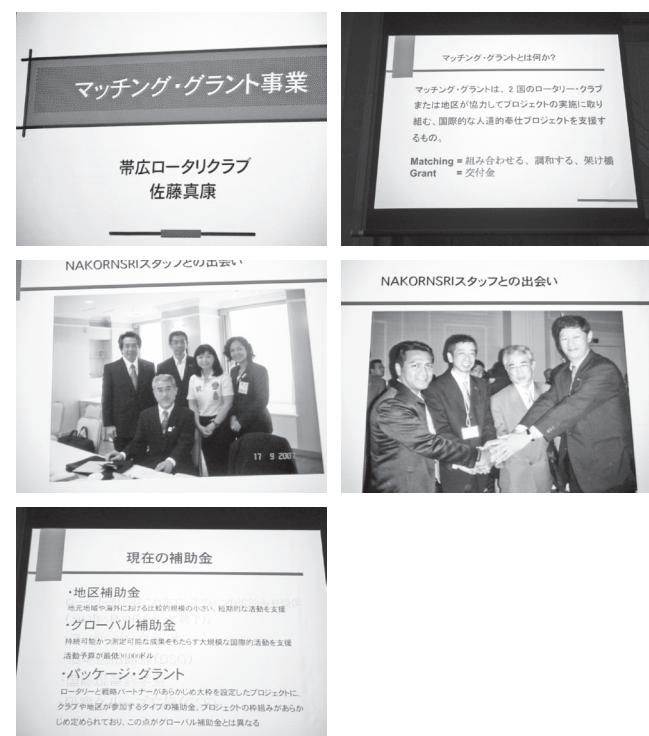
マッチング・グラントは、2国(のロータリー・クラブまたは地区)が協力してプロジェクトの実施に取り組む、国際的な人道的奉仕プロジェクトを支援するものです。ロータリー財団は、「クラブの現金1ドルの寄付に対し0.5ドルの補助金」「地区のDDF(シェア)1ドルに対し1ドルの補助金」を支給しています。ですから、当クラブの持ち出しが小さくても大きな事業を行うことができます。

実際に行った事業は、タイでの「身心障害者のための移動教室」でした。タイの都会以外の地域に住んでいる学習障害と身体障害児に対して、車による移動教室で教育のサポートを行うものです。ホストパートナーはタイ南部タイ3330地区POHSADEJ NAKORNSRI ロータリークラブで、国際パートナーとして帯広RCと中標津RCが共同で参加しました。

事業予算は27,666ドルでしたが、最終的には33,230ドルとなっています。当クラブの負担は2,000ドルでした。2009年の3月16日には現地の知事も参加し、贈呈セレモニーが行われ、9名が日本から参加しました。

この事業を行って感じたことは、①パートナーとなるクラブを探すことがポイント(2500地区と関係のある海外の地区を探すのが早道)②英語力が必要(自動翻訳を活用するのも1つの方法)③ITの活用が重要(初歩的なパソコンの習得が必要)④事務作業そのものはそれほど多くはない(ホストパートナーが多くを行う)⑤1年では終わらない可能性があるので、担当者は2年継続するのがよい。です。

今後も国際奉仕を通じて、お互いがWin-Winで遂行できる事業が行われることを期待します。





## 小林 善之 世界社会奉仕委員会

皆さん、こんにちは。世界社会奉仕委員会、委員長を務めさせて頂いております小林善之です。

本日は国際奉仕ってなに？というテーマの下に限られた時間ではありますが、佐藤真康会員に卓話をしていただきます。佐藤真康会員は2008-09年度に世界社会奉仕委員会委員長としてご活躍されました。私のような入会暦の浅いメンバーに向け、マッチンググラン트のことを中心に当時のことを卓話していただければと思っています。

まず前段にロータリーの歴史、国際奉仕についておさらいをしたいと思います。

1905年2月23日、シカゴの弁護士ポールP.ハリスが、ユニティ・ビル711号室で初のロータリー会合を開きました。さまざまな職業に就く専門職業人のクラブを作りたいという願いから実現したこの会合には、ガスター・バス・ローア、ハイラム・ショーレー、シルベスター・シールが出席しました。これが、世界初の奉仕クラブ、シカゴ・ロータリー・クラブの始まりです。

1907年シカゴRCが最初に行った社会奉仕活動は、「公衆便所設置運動」です。無料の公衆便所に反対する醸造組合と百貨店組合の妨害もあり、1907年の提唱から完成まで3年かかったそうです。このことは単なる寄付行為ではなく市民運動にしていったことが、後のロータリーの社会奉仕活動の在り方を示唆しているといわれています。

まだ、この時点では国際奉仕の「こ」の字も出てきていません。

ロータリーの歴史の中で国際奉仕という言葉が出てきたのは1921年アメリカ以外で初めて開催されたスコットランド・エジンバラ国際大会を記念して、アーサー・フレデリック・シェルドンが「ロータリー哲学」を講演。綱領に国際親善と平和の項目を加えることを決定したそうです。ここに国際奉仕の概念が生まれたと言われています。

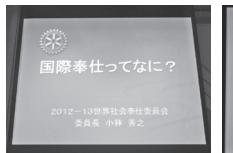
1927年に四大奉仕の設定、現在はこれに新世代奉仕を足して五大奉仕と言われています。そこから歴史はぐっと進み、1962年世界社会奉仕プログラム発足、人道奉仕活動への転換をしていった年と言われています。

1978年RI最初の国際奉仕事業として保健・飢餓追放・人間尊重の3-Hプログラムが発足。

1985年ボリオ・プラス・プログラムが開始されました。

1985年というと昭和60年です。ほとんどの方はまだ入会されていないと思います。そのころからロータリーはボリオの活動をしています。ボリオについて知る機会はまた別にあると思います。ロータリーではその後、様々な形で国際奉仕の活動が行われてきました。本日は、当クラブにおける国際奉仕の取り組みの一例として佐藤真康会員に卓話をしていただきます。それでは佐藤会員よろしくお願ひいたします。

佐藤会員、本日は貴重なお話しさりがとうございました。次回世界社会奉仕委員会の担当例会は来年5月28日を予定しています。以上、ありがとうございました。



例会日 / 水曜日 12:30 ~ 13:30

●創立 / 昭和 10 年 3 月 15 日

●事務局 / 帯広市西 3 条南 9 丁目 経済センタービル 4F TEL0155-25-7347 FAX0155-28-6033

●発行 / クラブ広報

●委員長 / 大和田三朗・副委員長 / 中島 一晃

委 員 / 下山 正志・野村 一仁・伊藤 誠吾・高橋 猛文・河村 知明

●ホームページアドレス / <http://www.obihiro-rc.jp>

## ■会務報告

小田 剛幹事

①帯広RC、年次総会開催のご案内

日 時 12月4日(水)午後0時30分(例会時)

場 所 ホテル日航ノースランド帯広

②帯広RC、夜間移動例会(年末家族会)開催のご案内

日 時 12月11日(水)午後6時(受付開始は5時30分より)

場 所 北海道ホテル

会 費 RC会員・中学生以下・・・無 料

ご同伴者・高校生以上・・・5,000円

③帯広北RC、夜間移動例会開催のご案内

日 時 11月22日(金)午後6時30分

場 所 北の屋台

④帯広南RC、夜間例会開催のご案内

日 時 11月25日(月)午後6時30分

場 所 北海道ホテル

⑤帯広西RC、夜間移動例会開催のご案内

日 時 11月28日(木)午後6時30分

場 所 北の屋台

⑥帯広北RC、11月29日(金)の例会は、休会と致します。

⑦帯広RAC、例会開催のご案内

日 時 11月21日(木)午後7時30分

場 所 ホテル宮崎

内 容 ○○はどんな国？ (国際奉仕委員会)

## ■委員会報告

各委員会

・ニコニコ献金

親睦活動委員会

中田 隆三 会員

道庁水産林務部関係の北海道産業貢献賞「森林づくり労者」の賞をいただきました。

合田 倫佳 会員

昨日、秋篠の宮、紀子両殿下ご参席の下、日本PTA創立65周年記念式典にて日本PTA会長表彰をいただきました。

池田 雄一 会員

今月の米山月間に際しましては、多くの方から沢山のご寄付を頂き、心からお礼申し上げます。しかし、まだまだ例年に比べ少ない状況でございます。今一度、皆様の温かい志で目標金額を達成したいと願っております。宜しくお願いします。

小林 善之 会員

本日、例会を担当させて頂きます。

## ・出席報告

出席委員会

11月20日例会

総数90名 免除会員5名 出席者62名 内免除会員1名

11月6日例会

メークアップを含む出席者数及び出席率72名 85.7%

## ■お誕生日祝

眞鍋 智紀 会員

## ■配偶者様お誕生日祝

小倉 豊 会員 長澤 秀行 会員 村松 一樹 会員

## ■次週のプログラム予定

11月27日(水)「新会員卓話」 プログラム委員会

小林 一夫 会員・横尾 俊輔 会員・河村 知明 会員



↑携帯サイトが  
できました。  
バーコードリーダーで読み込む  
事ができます。

例会日 / 水曜日 12:30 ~ 13:30

●創立 / 昭和 10 年 3 月 15 日

●認証番号 / 3820 ●戦後再開 / 昭和 25 年 12 月 19 日

●事務局 / 帯広市西 3 条南 9 丁目 経済センタービル 4F TEL0155-25-7347 FAX0155-28-6033

●発行 / クラブ広報

●委員長 / 大和田三朗・副委員長 / 中島 一晃

委 員 / 下山 正志・野村 一仁・伊藤 誠吾・高橋 猛文・河村 知明

●ホームページアドレス / <http://www.obihiro-rc.jp>